

## ■はじめに

本ドキュメントでは、AXIS ネットワークカメラ Q60 シリーズ（ファームウェア バージョン 5.5x 以降）において、任意の時間帯にガードツアーを実行させるイベントの設定手順を説明します。

## ■設定手順

### 手順 1: AXIS ネットワークカメラの設定ページにアクセスする

1. Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。
2. Web ブラウザの URL 入力欄に、お使いの AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダの IP アドレスを入力して Enter キーを押します。
3. root ユーザーにてログインします。
4. Live View ページ右上の「Setup」リンクをクリックします。

※以降の設定はこの Setup ページの中で行います。

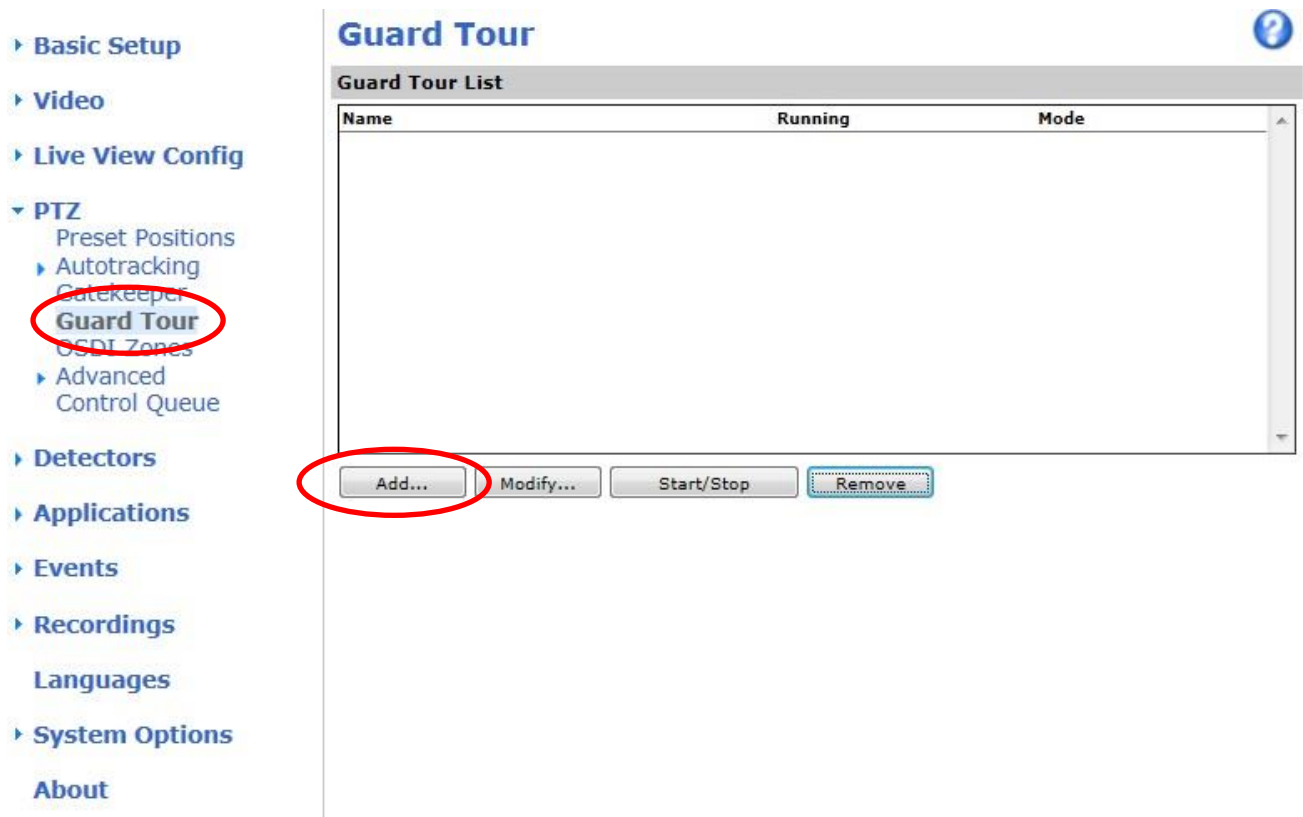
### 手順 2 : 巡回したいプリセットポジションの設定

1. Setup ページの「Preset Positions」を開き「Add」にてガードツアーで巡回するポジションを登録します。

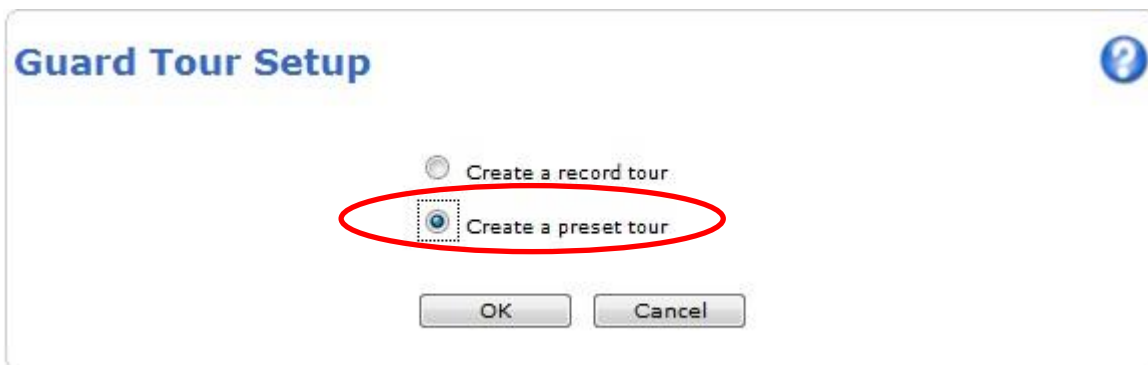
The screenshot displays the 'Preset Positions' configuration page in the AXIS camera web interface. The left sidebar contains a navigation menu with 'Preset Positions' highlighted. The main content area is titled 'Preset Positions' and includes a 'Preset Position Setup' section. In this section, the 'Add' button is circled in red. Below it, there are 'Available positions' with a dropdown menu and 'Go to' and 'Remove' buttons. A 'Return to home when inactive' section has a time input field set to '0 [0..3600] seconds' and a 'Save' button. At the bottom, there are sliders for PAN, ZOOM, FOCUS, IRIS, and BRIGHTNESS, along with buttons for 'Home', 'Ctrl panel', and 'Start Autotrack'.

手順 3：ガードツアーの登録

1. 「Guard Tour」ページを開き、ガードツアーを追加するため Add ボタンをクリックします。



2. 「Guard Tour Setup」ウィンドウにて「Create a preset tour」を選択し「OK」をクリックします。



※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2014 年 11 月現在のものです。

3. 「Add preset to guard tour:」項目でプルダウンより任意のプリセットポジションを選択し、Add をクリックしてリストに追加していきます。必要に応じて、Move Speed(巡回速度)、View Time(停止時間)、View Order(巡回順)を設定し「Save」をクリックして保存します。

下の画面ではプリセットポジションを3箇所登録し、それぞれのポジションに10秒間停止するように設定しています。

Source	Move Speed	View Time	View Order
p1	70 [1..100]	10 second(s)	1
p2	70 [1..100]	10 second(s)	2
p3	70 [1..100]	10 second(s)	3

#### 手順4：イベントの設定

1. 「Events」から「Action Rules」ページを開き、「Add」ボタンをクリックします。

Name	Trigger	Schedule	Action	Recipient
------	---------	----------	--------	-----------

2. 「Action Rule Setup」 ウィンドウで、実行するイベントをルールとして設定します。

#### Enable rule

本ルールを有効にするにはチェックを入れます。

#### Name

ルールの名前です。半角英数で任意の名前を設定してください。

#### Trigger

利用するトリガーを選択します。

「Time」、「Use Schedule」と選択します。

#### Schedule

任意のスケジュールを選択します。

※デフォルトのスケジュール以外にも任意のスケジュールを作成可能です。

「Events」 - 「Action Rules」 - 「Add」 をクリックし「Schedule Setup」 ウィンドウにて設定して下さい。

The screenshot shows the 'Schedule Setup' dialog box with the following details:

- Name:** test
- Type:** Daily
- Start time:** 11:00 (hh:mm)
- End time:** 16:30 (hh:mm)
- Days:**  Mon  Tue  Wed  Thu  Fri  Sat  Sun

#### Additional conditions

トリガー条件を追加したい場合にチェックを入れ、トリガー条件を選択します。

#### Type

「PTZ Control」を選択します。

#### Control

「Guard Tour」を選択します。

### Guard Tour

「手順 3」で作成したガードツアーを選択します。

### Run guard tour while rule is active

ルール有効時にガードツアーもアクティブにする場合にチェックします。

### Return to home position when rule is no longer active

イベント終了時にホームポジションに切り替える場合はチェックします。

**Action Rule Setup**

**General**

Enable rule

Name: TEST 002

**Condition**

Trigger: Time

Use Schedule

Schedule: After Hours New Schedule

Additional conditions

**Actions**

Type: PTZ Control

Control: Guard Tour

Guard Tour: TEST 01

Run guard tour while rule is active.

Return to home position when rule is no longer active.

OK Cancel

### ※注意

本資料は AXIS Q60 シリーズネットワークカメラを対象にした設定手順ですが、AXIS P55 シリーズネットワークカメラについてもお使いいただけます。

ただし、AXIS P55 シリーズネットワークカメラは「制限つきガードツアー」機能のため、ガードツアーで設定したプリセットポジションを一巡した後、再び巡回が始まるまで最低 10 分以上の停止時間が必要です。

また、AXIS P55 シリーズは長時間のパン/チルト/ズーム連続動作のネットワークカメラではありません。

長時間のガードツアーを含め連続してパン/チルト/ズーム動作を行う場合は、Q60 シリーズをご利用ください。